広報 さわおとのもり

平成２５年１月　**第１１号**
発　　行：特定非営利活動法人さわおとの森
発行責任者：理事長　楡 木 正 俊
〒981-0123　宮城郡利府町沢乙字欠下東 18 番２
Tel：022(767)4338　　Fax：022(767)4347

～理事長　楡木 正俊～

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は皆様方のご支援ご協力を賜り有難うございました。

本年もご利用される方々への専門的な支援を目指して事業展開を図ってまいりますので、ご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

今回は、当法人が指定管理事業者として塩竈市から委託運営しているひまわり園を特集として紹介いたします。

～塩竈市ひまわり園　園長 板橋敏子～

昨年は障害者自立支援法・児童福祉法の一部改正により、さわおとの森でも、放課後等デイサービス・保育所等訪問支援の創設など法制度の改正に伴った大きな変革の年となりました。障害児・者をめぐる施策は、近年めまぐるしく動いています。とくに「措置」から「契約」へ移行した平成 15 年以降において、障害児についても成人と同じ扱いにしたり戻したりとご家族や実際の福祉現場を混乱させている現状もうかがえます。

そもそも昨年の障がい児支援の見直しにあたり、次のような着眼点がありました。

１）子どもの将来の自立に向けた発達支援
２）子どものライフステージに応じた一貫した支援
３）家族を含めたトータルな支援
４）できるだけ子ども・家族にとって身近な地域における支援

これらの内容は、障害児療育の基本的理念とも言えますが、従来からさわおとの森が、目指し取り組んできた目標でもあります。

「さわおとの森」は平成１８年４月の事業開始からもうじき７年になります。様々な事業を、展開する中で「塩竈市ひまわり園」が平成２０年１０月より塩竈市より指定管理者として「さわおとの森」が指定をうけ仲間入りしました。保護者からの強い要望からスタートしました官から民への運営委託でありましたが、当初は年度途中ということもありご利用される方も支援者である私どもも不安でいっぱいでした。この４年余りの間に、たくさんの方々にご支援をいただきました。そして利用される子どもたちより「ひまわり園に通うの楽しみだ！」「又明日ね！」「また来週ね！」支援するものにとって嬉しい瞬間です。今年３月で指定管理の任期が終わりますが、昨年１２月の議会で新たに４月より５年間の指定を受けることとなりました。

今後、お子さんの成長に合わせ、様々な乗り越えなければならないハードルがあるかと思います。法律や制度の改正に伴いさわおとの森のサービス内容や体制等の変化も余儀なくされることがあります。しかしながら、ご利用者やご家族、そして取り巻く方々の子育てや支援方法まで大きく変わることはないと思います。

これからも、私ども職員一同「子を思う親の心」に寄り添いながら少しでもお役に立てるよう研鑽を積みながら取り組んで参ります。

本年もどうぞご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

特集！！塩竈市 ひまわり園

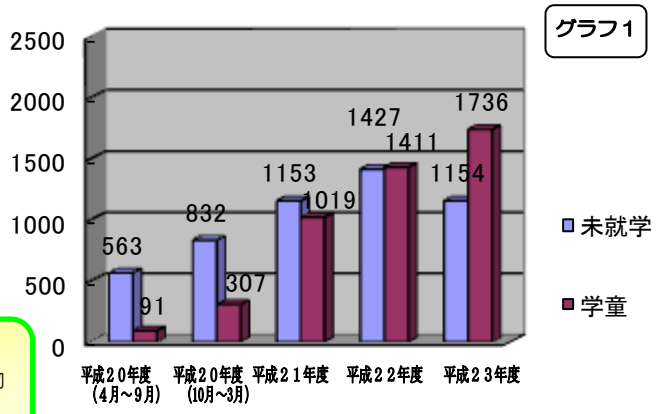
塩竈市藤倉にある“塩竈市ひまわり園”は、平成２０年１０月より、塩竈市の指定管理事業者として、さわおとの森が委託運営しております。今回は「指定管理者制度について」を主なテーマとして、ひまわり園の紹介をさせていただきます。

ひまわり園の事業内容

ひまわり園の事業内容は、児童発達支援事業（平日の午前）放課後等デイサービス事業（平日の午後・土曜日の午前中）を行っております。
≪児童のために≫≪お母さんのために≫≪みんなのために≫をサービス目標として、明るく家庭的な雰囲気の中、日々の活動を送っております。

平成２０年度からの延べ利用者数推移
（平成２０年１０月から指定管理者事業開始）

グラフ１

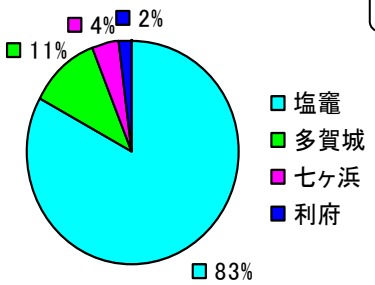


ひまわり園の全景です。右奥の併設している建物は、藤倉保育所です。

12 月には、ご家族からいただいた大きなクリスマスツリーを飾りました。夕方には、ピカピカ光って綺麗です。

自治体別利用比率

グラフ２



指定管理者制度とは？

指定管理者制度とは、それまで地方公共団体等（ひまわり園の場合は塩竈市）に限定していた「公の施設」の管理・運営を、株式会社、ＮＰＯ法人、市民グループなどが包括的に代行できる制度です。目的としては、施設を所有する地方公共団体の負担の軽減や施設運営面でのサービス向上による利用性の向上などがあげられています。

ご家族からのコメント

さわおとの森が、指定管理事業者になる前からご利用されていたご利用者のご家族の方より、コメントをいただきました。

さわおとの森の指定管理事業所として、塩竈市ひまわり園がスタートしてからは、学童デイの利用枠が広がり、定期的な利用、送迎のサービスもあり、うれしく思っております。我が子をはじめ、ひまわり園を利用している保護者の皆様は、職員との信頼関係も築けて、安心して預けている事と思います。ひまわり園が子ども達にとって今以上に過ごしやすい環境になり、私たち保護者も一緒に前に進めて行けたらと思います。

ひまわり園では、こんな事を行っています

児童発達支援事業（未就学児）

個別支援計画に基づき、１日の一定時間に個別指導を含む集団指導を実施します。また、併設の藤倉保育所の協力で健常児との交流保育も積極的に行っております。その他にも、お誕生会や、遠足、芋煮会、クリスマス会、ひな祭り会など、それぞれの季節で楽しいイベントも行い、充実した活動を送っております。

放課後等デイサービス事業（学童児）

個別支援計画に基づき、個別の療育指導・集団指導を実施するとともに、社会自立に向けて、金銭の利用・公共場所の利用等を行うほか、利用者の状況に応じて、体力の向上を図るため、公園やアスレチック利用等を積極的に行っています。又、学童児は、学校が違うお友達同士の関わりや、年齢層が広い中での他者との関わりを、比較的少人数の中で、体験できる機会ともなっております。

相談支援事業

「ことば」の発達や「こころ」の状態、身体の動きのことなど専門的な部分を、その分野のエキスパートである先生方に相談したり指導を受けたりできる環境があることもひまわり園の大きな特徴の一つです。普段の療育の中で関わっていただけることはもちろん、「ひまわり相談室」という形で地域の悩みを抱える障がい児・者とその家族、支援者が個別に相談を受けられる機会を設けています（予約制）。

ご紹介

～相談支援の先生方からメッセージをいただきました～

言語聴覚士　伊藤洋子先生

月１回のひまわり通いをとても楽しみにしています。一番のお楽しみは、子どもたちの成長を見させて貰えること。子どもってスゴイ!!　ひまわりのように、栄養のある土があって(母さんを含む、家庭）おひさまがサンサンと照らし(先生たち）適度な水分(療育)この三点セットで、自然と伸びていくんですね。伸びるスピードは子供によって違いますが、どの子も確実に成長しています。二番目のお楽しみは、その成長ぶりをお母さんたちや先生たちと確認しあえること。この仕事をしていてよかったと思える瞬間です。

社会性の発達は「取る－取られる」の関係から、「取る」が「もらう」になり、「取られる」が「あげる」に変化します。自分が「もらう」ということは相手に損失を与えます。そこで、もらった自分は「ありがとう」って言えたりニコッと笑ったりします。そんな子ども達の心の変化を私たち大人が、人生の先輩として丁寧に教えていってあげたいものですよね（*^_^*）

臨床発達心理士　齋藤純子先生

作業療法士　工藤理恵先生

出来るだけ利用者さんやご家族が実際に困っていることに対して、具体的な支援ができるといいなあ、またもっと生活が快適に楽しくなるお手伝いができるといいなあと思っています。私もいつも利用してくれる方の笑顔で楽しく関わらせてもらっています。これからもみんなの笑顔が輝きますように！よろしくお願いします。

以上　ひまわり園特集でした！

各園の近況とお願い

発達支援ランドあのねの森

嬉しいことです。あのねの森キッズの利用者さんが増えたため、駐車場を拡大しました。それに伴い、車止めを作ってもらったのですが、どうも殺風景・・・。

そんなわけで、学童のお子さんたちにペンキでカラフルに色付けをお願いしたところ、みんな意欲的に、真剣に、個性的に、塗り塗りペタペタ。とても素敵な仕上がりになりました。

あのねにお越しの際には、子どもたちが力を合わせてがんばった大作をぜひご覧下さい。

多機能サポートランドさわおとの森

さわおとの森の放課後等デイサービスとショートステイは一緒に活動を行うことが多く、幅広い年齢の利用者の方と関わり合いを持ちながら、楽しく元気よく、寒さにも負けず活動しています。

そんな放課後等デイサービスとショートステイから二つのお願いです。

① 放課後等デイサービス及びショートステイをご利用の際には、必ず受給者証の持参をお願い致します。

② すべての持ち物に名前の記入をお願い致します。記名がないと持ち主がわからず、お返しすることができません。

平成２４年度さわおとの森秋まつりを終えて

　このさわおとの森の一大行事も６回目の開催となり、ここ利府町をはじめ近隣地域では徐々に知名度も上がってきていることを聞き大変嬉しく思います。

　今回の秋まつりでは、「伊豆どろんこの会」を通じて交流を持った”めんぼーくん”をお招きしたほか、子どもたちの出し物あり、職員有志によるダンスや楽器演奏が行われたりと賑やかなステージパフォーマンスが目白押しでした。子どもたちに人気のゲームコーナーや模擬店でのランチタイム、好評を博しているバザーも活気いっぱいで、ボリュームたっぷりの内容にすることができました。

　当日はあいにくの雨模様だったにも関わらず、予想を超える数の方々に来場していただきましたことは、私たちにとってこの上ない喜びとなりました。
　この度の秋まつりの成功は、ひとえにご協力いただいた法人会員の皆様、地域の皆様をはじめたくさん方々の助力があってこそのものだと確信しております。
遅ればせながら、この場をお借りして感謝申し上げます。

　また、さわおとの森では日頃より実際のご利用者支援だけではなく、園内行事等でもボランティアの方々に支えられております。今回も秋まつり当日だけではなく、準備段階からもたくさんのボランティアの方々のご協力がありました。改めて職員一同よりお礼を申し上げます。今後とも、皆様のご協力をお待ちしております。

～平成２４年度さわおと秋まつり実行委員会・職員一同～

来場してくださった皆様からたくさんのお声を頂きました！！

- □今日初めてきましたが、とても楽しい一日を過ごせました。スタッフの方、本当にありがとうございました。
- □雨の中お疲れ様でした。とても楽しめました。子どももとても楽しそうに過ごしていました。
- □来年も楽しみにしています。
- □イベントの出し物等盛りだくさんで感心しました。ありがとうございました。
- □毎年大変だと思いますが、とてもよい行事だと思いますので、今後も頑張って続けて欲しいと思います。
- □いつも笑顔を絶やさないで、子どもも笑顔になります。

たくさんの温かいお言葉、どうもありがとうございました！！

エアトランポリンを購入させていただきました！

　秋まつりの収益で、エアトランポリンを購入させて頂きました。裏返すとボールプールにもなり、様々な角度から遊ぶことができ皆で楽しく利用しております。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。
　今後も大型絵本やおもちゃなど、ご利用者が一緒に遊んだり、楽しめるものの購入を検討していきたいと思います。

さわおとの森に頼れる職員が増えました！（新任職員紹介）

（左）伊藤 達也　（さわおとの森くるみ配属）
　～以前は成人施設で働いていました。皆さんに、楽しい時間を提供できるよう頑張りたいと思います。
（左）菊池 由香里　（さわおとの森どんぐり配属）
　～笑顔で元気に頑張ります。
（中）早川 泉　（さわおとの森くるみ配属）
　～みんなと楽しく頑張ります。
（右）本舘 千枝　（さわおとの森くるみ配属）
　～いたらない所が多々あるかと思いますが、精一杯頑張ります、宜しくお願い致します。

ボランティア募集

　特定非営利活動法人さわおとの森では、ボランティアの方々を随時募集しております。どうぞお気軽にご連絡ください。

◆◆お手伝い例◆◆

- 未就学児～中学生の子どもたちの遊び相手、障がい者（成人）の遊び相手・お話相手、障がい児・者の買い物の付き添いや公園などへの外出の際の手伝いなど
- 未就学児と共に通ってくる兄弟（乳幼児）のお世話（一部有償）など

＜お問い合わせ＞
さわおとの森担当者まで